



学校だより 枕崎市立別府中学校

令和5年12月18日

第9号

別府の風

別中ブログ



「共に生き 共に学び 共に叶える ～別府の絆を誇りに～」

一校一風 「礼を正し 時を守り 場を清める」

「今年度を振り返って」

校長 真茅 孝洋

12月も中旬が過ぎ、今年も残るところあと2週間ほどとなりました。12月に入ってからも暖かい日が続く、師走らしくない日が続いていましたが、先日「令和5年今年の漢字一字」も発表され、いよいよ今年も終わるのだと感じられるようになってきました。

今年の漢字として選ばれていたのは「税」でしたが、本校の漢字一字と言えば何だろうかと考えてみました。

私が考えた本校にふさわしい漢字は「平」です。コロナウィルスの感染症状の位置づけが変わったことから「平常」を取り戻しつつあること、本校では大きな事件事故もなく「平和」に過ごせたことなどから、この字を選びました。皆さんにとっては、どのような一年だったのでしょうか。この機会に改めて考えてみるのもいいかもしれません。

さて、日常生活が平常を取り戻し、さまざまな行事が以前のように再開されつつあるこの一年でしたが、地域の行事もまたそうです。

去る12月16日、年末に欠かせない「そまんずし」づくりの地域行事が別府コミュニティセンターで、真茅地区の老人会を中心に、大勢の方が参加して行われました。昨年も計画はされていましたが、この時期にコロナウィルスの感染状況が広がっていたことから、参加される高齢者の方々に何かあってはならないと急遽中止され、残念な思いをした方も多かったと思います。しかし、今年度は、コロナウィルス感染症やインフルエンザ感染の影響もなく、現在のところ予定していた学校行事も滞りなく終わることができそうです。



「そまんずし」の調理分担は、小学生がそばを打ち、中学生がそれぞれの野菜切りを担当し、大人が味付けを行うというものでした。皆さんの協力により調理も順調に進み、予定時刻より早くできあがることができました。



最後に完成した「そまんずし」を皆で食べながら、令和6年の無病息災を願って「そまんずし」づくり体験は終了しました。子供たちは、世代を超えて地域の方々と交流する中で、「ふるさと別府」について知り、地域の温かい眼差しに見守られながら生活していることを感じる事ができたのではないかと思います。そのことは生涯にわたって子供たちの心に残り、参加して下さった皆さんを励まし続けることでしょう。

今回「そまんずし」づくりを企画・運営して下さった老人会の皆様をはじめ、協力して下さった多くの方々には心から感謝いたします。

保護者、地域の皆様には本年もいろいろとお世話になり、ありがとうございました。よいお年をお迎えください。

校内駅伝大会

12月9日(土)に「校内駅伝大会」を実施しました。雲一つない快晴の中、子供たちは持てる力を存分に発揮し、精一杯走る姿が見られました。また、本校はロードレーススタイルではなく、駅伝スタイルをとっております。みんなで力を合わせて襷をつなぎ、最後まであきらめることなく、走り抜く楽しさを実感していました。1本の襷を6区間でつなぎ、一生懸命走る姿に感動しました(1区間は2～3km)。沿道には、たくさんの保護者・地域の皆様が温かい声援をいただき、その声援に子供たちは普段以上の力を発揮しているようでした。また、子供たちの中には、朝ランに継続して参加し、タイムを少しでも縮めるために努力を惜しまない生徒の姿も見られました。今後も継続して、朝ランに取り組み、体力向上のためにがんばってほしいものです。



弁護士による法教育授業

12月7日(木)に法テラス指宿法律事務所での弁護士をしている野間修平さんを講師としてお招きし「弁護士による法教育授業」を行いました。今回の講話を通して、子供たちは法的なものの見方や考え、人権感覚を身に付けることの大切さ、いじめは絶対に許されない行為であることを学びました。保護者の皆様におかれましては、家庭におけるお子様の見守りをお願いするとともに、お子様のことに関しまして悩みや変化等について心配なことがありましたら、気兼ねなく学校に相談していただきますよう重ねてお願いします。



一園二校合同家庭教育学級教育講演会

11月24日(金)に武道館で「一園二校合同家庭教育学級教育講演会」を実施しました。校区内の子ども園と小学校、中学校で一園二校連絡協議会という組織をつくり、総会や合同教育講演会、スクールゾーン委員会、親睦会や教職員の合同歓送迎会等を行い、幼から中までの15年間を見通し、校区全体で子育てに取り組んでいます。今年度は別府中が事務局ということで、講師に白澤珠理さん(医療法人常清会 相談支援事業所ドライブ 主任相談支援専門員)をお招きし、演題「自分や家族に役立つ! 社会保障制度 ～日本は申請主義 今のうちに知っておこう～」のもと講話していただきました。自分や家族に役立つ社会保障制度について、これまでの人生経験をもとに具体的に興味深い話を聞くことができました。また、社会保障制度について具体的な3つの事例を通して話していただき、情報を正しく理解し申請することの大切さ等を再認識することができました。今回の講話で学んだことを今後の学校教育に生かしてまいります。



「協力隊OBと留学生が先生～見える・学べる・世界の国々～」事業

11月28日(火)に体育館で全校生徒を対象に「協力隊OBと留学生が先生～見える・学べる・世界の国々～」事業として講師の山崎由夏さん(JICA 海外協力隊)をお招きし、トンガ王国について講話していただきました。トンガ王国に滞在した2年間の体験から得られた知識や経験、トンガ王国の魅力や日本による援助、日本とトンガの違い等を詳細に講話していただきました。また、講話の最後には挑戦することやチームワークの大切さについて熱弁していただきました。講話で学んだことを、今後の学校教育に生かしてまいります。



白澤文庫寄付金

山口県在住の白澤文吾さんより、今年度も別府中生徒の読書活動に役立ててほしいという願いから寄付をいただいております。白澤文吾さんの温かい志とご支援に感謝し、今後も読書活動を推進してまいります。



受賞おめでとう

- 【家庭の日 個人賞 標語の部】(県) 努力賞 ○
- 【枕崎市総合文化祭】毛筆の部 金賞 ○
- 硬筆の部 銀賞 ○
- 美術の部 金賞 ○、銀賞 ○
- 【地区中体連新人卓球大会】女子団体 3位
- 【鹿児島学校環境衛生学会薬物乱用防止絵画コンクール】鹿児島県薬剤師会賞 ○

お茶の間で 話す話題が違って みんなで話せる それがいい 別府中3年 ○

1月の主な行事予定

- 1(日) 元日
- 8(月) 祝 成人の日
- 9(火) 始業式・大掃除・給食あり
- 10(水) 第4回実力テスト(3年)
- 11(木) 自転車点検
- 13(土) 土曜授業
- 17(水) 鹿児島学習定着度調査(1・2年)(～18日) 読み聞かせ(おひさま)
- 19(金) 市民あいさつ運動、私立高校入試事前指導
- 20(土) 第47回枕崎新春かつおジョギング大会
- 21(日) 小中合同空き瓶回収(中学校担当)
- 26(金) 別府中学校入学説明会(小6児童対象)
- 30(火) 市学校音楽祭(1・2年出場)

